

会 議 録

会議の名称	平成28年度第1回守谷市都市計画審議会			
開催日時	平成28年8月4日(木) 開会：14時00分 閉会：15時50分			
開催場所	守谷市役所 議会棟2階 全員協議会室			
事務局(担当課)	都市整備部 都市計画課			
出席者	委員	腰塚会長，丸田委員，稲葉委員，青木委員，渡辺(秀)委員，市川委員，海老原委員，鈴木委員，柳澤委員，霞委員，豊田委員，寺田委員，椎名委員，渡邊(雄)委員，下之園委員 以上15名 (欠席4名)		
	事務局	会田市長，山中都市整備部長 都市計画課：海老原次長兼課長，高橋補佐，出野係長，貝塚主任，田嶋主事，篠崎主事 以上8名		
公開・非公開の状況	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	<input type="checkbox"/> 非公開	<input type="checkbox"/> 一部公開	傍聴者数 1人
公開不可の場合はその理由				
会議次第	1 開 会 2 会長挨拶 3 市長挨拶 4 審議会の運営について 5 審議事項 諮問第1号 取手都市計画道路の変更について (新守谷駅自由通路線の追加) 6 報 告 取手都市計画生産緑地地区の変更について 7 閉 会			

確定年月日	会議録署名
平成28年8月18日	椎 名 孝 行
平成28年8月18日	青 木 公 達

審 議 経 過

1 開会

2 会長挨拶

3 市長挨拶

4 審議会の運営について

- ・新委員の紹介（市川委員，鈴木委員，柳澤委員）
- ・委員より会長以外に議事録署名人を輪番制で指定し，書記も事前に選出すべきであるとの意見を受けて下記の通り決定しました。

〈議事録署名人〉椎名委員・青木委員

〈書記〉守谷市都市計画課 田嶋主事

5 審議事項

諮問第1号 取手都市計画道路の変更（新守谷駅自由通路線の追加）について

事務局：【諮問第1号朗読】

事務局：取手都市計画道路の変更について説明いたします。国道294号に並行して走っている関東鉄道常総線新守谷駅を跨ぐ自由通路線，歩道橋の都市計画道路の案件です。周囲には公団で整備された住宅地が西側に位置しています。東側はつくばエクスプレスの車両基地，つくばみらい市の既存の住宅地，松並土地区画整理事業により現在整備中の宅地が広がっています。また，駅東側に開智学園が開校し，平成27年度から児童が通いはじめています。つくばみらい市側から駅に向かって，ロータリーも整備されています。今回の計画は周辺の利便性，また児童の安全性のため歩道橋を設置する案件となります。計画書にありますように，延長90m，有効幅員3.5mの歩行者専用道路です。歩道橋が設置される範囲（空間）を担保（確保）するため，立体的な範囲として都市計画決定するものになります。

【配置図・平面図・立面図及び縦覧結果の説明】

腰塚会長：着工はいつ頃の予定ですか。

事務局：都市計画決定後，今年度後半から平成30年3月までに整備していきたいという考えです。

渡辺(雄)委員：幅員を3.5mにしている根拠はなんですか？

事務局：歩行者1人が通行する幅を75cmとする基準と，車椅子が通行する幅を1mとする基準があります。歩行者が2人，車椅子が2台すれ違える幅として3.5mの幅員にしています。

下之園委員：歩行者2人と車椅子2台ということですが，車椅子で降りられる設備が計画にはありませんよね。将来的にはエレベーターがつくということですか。

事務局：西側と東側の階段付近に守谷市の用地があり，エレベーターを設置することを将来的には想定していますが，現状では新守谷駅舎内にホームに降りるエレベーターがないため，今後そちらと合わせて検討していくことに

なります。

下之園委員： 先程担保という説明がありましたが、例えば地上権を設定するというような担保はとっているのですか。

事務局： 登記上の地上権の設定はありません。都市計画法による都市計画決定を担保として扱います。

腰塚会長： おおよその費用はどれくらいかかるのでしょうか。

事務局： 概算で工事費2億8千万円として算出しています。国の補助事業を活用して整備をしていく予定です。国からの補助額を除く工事費については、現在、守谷市・つくばみらい市・開智学園の3者で3分の1ずつ負担することで協議しております。

椎名委員： 開智学園には守谷市の児童は何名くらい通っていますか。

事務局： 現在約30名、守谷市の児童が通っています。

椎名委員： エレベーターを設置しないで階段のみというのはなぜでしょうか。開智学園の児童の利用しか考えていないのでしょうか。

事務局： 関東鉄道の駅舎にホームへ降りるためのエレベーターがないので、現在車椅子での利用ができない状況です。今回の自由通路は駅の利用を想定していますので、関東鉄道がエレベーターを設置次第、自由通路にも設置するよう考えております。

腰塚会長： 東側のロータリーはどここの計画ですか。

事務局： 東側のロータリーについては、開智学園により既に整備されています。北へ続く道路は接続されており、松並地区への接続道路はこれから整備を進めていく予定です。

腰塚会長： 国の補助事業としての補助額等については、都市計画決定しないと、具体的な協議に入れないのでしょうか。

事務局： 都市計画決定しなければ、国の補助事業にはできないので、どうしても都市計画決定が必要になります。

椎名委員： 決定しないと予算がとれない、スタート台に立てないということですか。

腰塚会長： 費用負担について協議しようと思っても、決定しないとできないということですね。敷地は守谷市にあるため、守谷市で決定しなければならないということですか。

事務局： そうです。

椎名委員： 少子高齢化ということもあり、子どもたちは家庭だけでなく地域で、日本全体で育てようという雰囲気の中なかで、子どもたちの将来を考えれば、必要性は高いように思います。子どもたちへの投資と考えれば、学校のことに関しては有意義な計画だと思います。卒業生が将来ふるさと納税でもしてくれればよりいいですね。将来への投資と考えれば、惜しむべきではないという気がします。

市長： 今、椎名委員より良い発言をいただいたと思います。子どもたちは地域全体で育てなくてはならないと思います。開智小学校は、将来的には小・中・高の予定なんです。計画は5、6年前からありまして、そのころから小・中・高一貫教育を守谷で進めています。3年前からその成果も出ており、守谷高校が中心となり全中学校が参加して「いじめフォーラム」をやったり、今年は「きらめきフォーラム」というのをやるようで、将来の守

谷について小・中・高の子どもたちが話をしている内容になっております。今年には保育園や幼稚園の先生方も懇談会に出てきてくれるようになり、一貫教育が定着してきたように思います。

私立の学校に負けないよう先生方にははっぱをかけております。守谷の小中学生の成績は大変優秀です。私立の学校ができたことで、いい意味で競い合える状況になっているのは事実だと思います。

腰塚会長： それでは都市計画道路について原案のとおり答申したいと思いますがいかがでしょうか。

【異議なし】

腰塚会長： いろいろな議論があったことは議事録に記載していただいて、この決定を受けて市長さんにも頑張ってもらいたいということでよろしくお願いたします。

事務局：【答申文の朗読】

腰塚会長： それでは、答申いたします。

6 報告事項

(1) 取手都市計画生産緑地地区の変更について

- ・ひがし野第二号生産緑地地区の行為の制限が解除となったため、生産緑地地区の変更（廃止）に関する都市計画法に基づく手続き状況について報告しました。

(2) その他

- ・今後の都市計画審議会のスケジュールについては、今回報告した生産緑地の諮問と、平成25、26年度から取り組んでいる都市計画道路の見直し案件について、現在、県と協議を進めている供平板戸井線の方針が決定し次第、改めて審議頂く予定である旨、報告いたしました。

7 閉会